

第33回 海洋開発シンポジウム 講演プログラム

(Ver.2008.6.6)

開催日：2008年7月1日(火)～2日(水)

【発表者のみなさまへ】

- (1) 発表時間は、1論文17分(発表12分、討議5分)です。
- (2) 発表方法は、会場に用意されたパソコンとプロジェクタによるプレゼンテーションのみとします。(OHP等不可)
- (3) プレゼンテーションソフトは、「Microsoft Power Point」です。PowerPoint2002形式(*.ppt)のファイルを用意して下さい。
(PowerPoint2007形式(*.pptx)は利用できません。)
- (4) パソコン再生の互換性が低い動画ファイル(*.mpg, DivX)等の使用は控えて下さい。再生されない場合があります。
- (5) 発表前の休憩時間に、会場に設置されたパソコンに、USBメモリ(各自持参)を使って、発表用ファイルをコピーして下さい。(CD-R, MO等不可)
- (6) **各自持参のUSBメモリは、ご自身のパソコンで【ウイルスチェック】を事前に行って下さい。**

【注意】

- ・本講演プログラムは、WEBシステムの情報に基づいて作成しており、最終原稿での情報ではありません。ご了承下さい。
- ・シンポジウムで配布される講演プログラムは、最終原稿に基づいて作成されます。

「第33回 海洋開発シンポジウム」 講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/1 (火)	9:15-10:40	第1会場	津波1 藤間功司	1	平山克也	周期の長い津波の遡上・反射に伴うソリトン分裂特性に関する数値実験	平山克也	高山知司				
				2	廉慶善	構造物前面における津波漂流コンテナの挙動とその衝突力に関する実験的研究	廉慶善	水谷法美	宇佐美敦浩			
				3	中村友昭	地盤内部の応力変動の影響を考慮した遡上津波による地形変化シミュレーション	中村友昭	水谷法美				
				4	岡本修	港湾施設の減災効果に関する地盤高モデルによる数値シミュレーション	岡本修	小田勝也	石川健二	田中聡		
				5	内山一郎	水平版に作用する津波による揚圧力に関する研究	松田駒之	山本欣司	安井章雄	内山一郎	清宮理	下迫健一郎
	10:50-12:32	第1会場	津波2 高橋智幸	1	原信彦	四国沿岸域を対象とした想定津波数値計算の取扱いについて	近藤徹	高木利記	大熊修	柴木秀之	原信彦	
				2	小西秀誉	カルテシアン・カットセル法を用いた津波の伝播変形計算手法の開発	安田誠宏	小西秀誉	間瀬肇	Clive G. Mingham	Derek M. Causon	
				3	飯村耕介	津波遡上に対する海岸樹林内通路の影響－2次元数値計算による検討－	谷本勝利	田中規夫	N.B.Thuy	N.A.K.Nandase na	飯村耕介	
				4	小林真	直立浮上式防波堤の実海域実証試験	坂口章	有川太郎	小林真	虎石龍彦	櫻井良宏	木原一禎
				5	大垣圭一	港内係留船舶の津波影響に関する数値計算	大垣圭一	米山治男	鈴木貴志			
				6	重松孝昌	浮体式津波避難シェルターの開発に関する基礎的実験	重松孝昌	明智顕三	小池敏也			
	13:35-15:17	第1会場	自然エネルギー 水谷法美	1	種浦圭輔	蓄力機能を有した弾性体を導入したつるべ式波力エネルギー変換装置の力学モデル	種浦圭輔	羽田野袈裟義	KoiralaPallav	松岡克弥		
				2	PallavKoirala	Energy Extraction Utilizing the Pitching Motion of a Floating Vessel	PallavKoirala	KesayoshiHada no	KeisukeTaneura			
				3	安野浩一朗	浮体式洋上風力発電施設のトラススパー型・セミサブ型浮体の構造特性に関する研究	安野浩一朗	国元将生	関本恒浩	福本幸成	鈴木英之	飯島一博
				4	鈴木高二朗	東京湾富津岬以北における洋上風力発電の可能性について	鈴木高二朗	永井紀彦	柳嶋慎一	久高将信	小川路加	
				5	西田瑛太郎	洋上風力発電のための円筒型浮体基礎の不規則波浪動揺実験	西田瑛太郎	宇都宮智昭	佐藤郁			
				6	松熊秀和	風荷重が作用する浮体式洋上風車のロータ回転時における動揺解析	松熊秀和	宇都宮智昭	佐藤郁			
	15:30-17:50	第1会場	特別S1 経塚雄策	1	福本幸成	洋上風況の観測結果と洋上風力発電システムの研究開発状況について	福本幸成	池谷毅	安野浩一朗	大山巧	石原孟	鈴木英之
				2	高橋重雄	波エネルギー利用への再挑戦	高橋重雄					
				3	経塚雄策	生月大橋の橋脚を利用した潮流発電について	経塚雄策					
				4	池上康之	新しい海洋温度差発電の現状と展望－持続可能なエネルギーと水資源を目指して－	池上康之					
				5	中原裕幸	漁業協調型 Offshore Wind Farm の実現に向けて	中原裕幸	塩原泰				

「第33回 海洋開発シンポジウム」 講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/1 (火)	9:15-10:40	第2会場	資源とリサイクル 柵頼信夫	1	黒川明	海水中希少金属の捕集実験	黒川明	中澤直樹	石田洋	林正敏		
				2	鈴木良平	清水港護岸に生息する付着生物の現状と微量金属等の蓄積について	鈴木良平	大島理照	野村宗弘	西村修	木村賢史	
				3	青山智	貝殻を利用した幼稚魚保護育成施設の開発	青山智	藤澤真也	川畑智彦	瀧岡仁志	伊藤靖	柿元皓
				4	木曾英滋	転炉系製鋼スラグの混合による浚渫土の固化改良技術	木曾英滋	辻井正人	伊藤公夫	中川雅夫	五明美智男	永留健
				5	金山進	浚渫泥土と転炉系製鋼スラグの混合材の海域適用によるpHの影響予測	金山進	相馬明郎	田中裕一	辻井正人	木曾英滋	中川雅夫
	10:50-12:32	第2会場	施工技術 伊藤一教	1	武田将英	混合材料の鉛直管内落下特性－粘性土と転炉系製鋼スラグを例として－	武田将英	五明美智男	永留健	辻井正人	木曾英滋	中川雅夫
				2	和田真郷	浚渫泥土と転炉系製鋼スラグの攪乱混合土砂を用いた実海域試験－パッチ式混合投入施工	和田真郷	赤野博	鶴ヶ崎和博	中川雅夫	辻井正人	木曾英滋
				3	五明美智男	浚渫泥土と転炉系製鋼スラグの混合固化改良の実海域試験－連続式混合投入施工	武田将英	五明美智男	永留健	辻井正人	木曾英滋	中川雅夫
				4	片桐雅明	脱水処理土の護岸裏埋め材性能を求めるための現地試験施工	中道正人	矢野米生	右田宏文	山本修司	佐藤哲也	片桐雅明
				5	山田泰正	長距離気液スラグ流の管内流速と流動分布について	山田泰正	遠藤茂勝	落合実			
				6	水谷征治	加振併用型充てんコンクリートの鋼コンクリートサンドイッチ構造沈埋函への適用と施工	水谷征治	水口直仁	高橋宏治	傳亮司	大田康弘	末岡英二
	13:35-15:17	第2会場	海洋・大水深 木村克俊	1	永井紀彦	GPS波浪計が捉えた大水深海域の波浪特性	永井紀彦	清水勝義	佐々木誠	村上明宏		
				2	本田陽一	人工海底山脈の効果発生機構	本田陽一	鈴木達夫	間木道政			
				3	鈴木達雄	人工海底山脈による二酸化炭素固定の可能性	鈴木達雄	橋本牧	間木道政	中村充	高橋正征	
				4	佐貫宏	人工マウンド礁の効率的な築造方法に関する研究	琴浦毅	佐貫宏	熊谷隆宏	小宮一成	清水英久	
				5	木田英之	3次元数値シミュレーションに基づく大水深海域での湧昇流生成構造物の開発	木田英之	井内国光	中村孝幸			
				6								
	15:30-17:50	第2会場	特別S2 明田定満	1	中山哲巖	陸棚域の漁場整備における技術の現状と課題	中山哲巖	新井雅之	藤井良昭			
				2	伊藤靖	ズワイガニ保護育成礁の機能評価	伊藤靖	三浦浩	長浜達章	大野泰史	柳瀬知之	中村 隆
				3	渡邊浩二	湧昇マウンド礁の機能と効果について	渡邊浩二	中川良文	武田真典			
				4								
				5								

「第33回 海洋開発シンポジウム」 講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/1 (火)	9:15-10:40	第3会場	海水交換 鈴木高二朗	1	佐伯信哉	波による渦流れを利用する低反射式鉛直混合促進型護岸について	佐伯信哉	中村孝幸				
				2	高見慶一	傾斜杭を想定した台形遊水室型防波堤の消波特性と海水交換機能について	中村孝幸	河野徹	浅川典敬	大川大一	高見慶一	
				3	安井章雄	大船渡湾における自然エネルギー活用型海水交換装置の実証実験	古川恵太	江良公樹	安井章雄			
				4	河野徹	実海域を想定した港内水排出式海水交換防波堤の効果に関する模擬港湾実験	中村孝幸	浅川典敬	大川大一	河野徹		
				5	中村英輔	傾斜版列を有する海水交換防波堤の水理機能に及ぼす通水部高さの影響について	中村孝幸	中村英輔	楨本一徳			
	10:50-12:32	第3会場	水質 日比野忠史	1	岡田知也	広域的な視点による瀬戸内海の水質特性および流入負荷の影響割合に関する検討	岡田知也	高尾敏幸	古川恵太			
				2	宇野宏司	瀬戸内海水質の中・長期変動特性の解析	宇野宏司	中野晋	辻本剛三	柿木哲哉		
				3	園田吉弘	有明海における赤潮発生と海域環境の変動特性	園田吉弘	滝川清	齋藤孝			
				4	又吉隆太郎	夏季成層期における沖縄本島西北部源河沖の流れおよび水質特性	又吉隆太郎	小野原文文	RoufMuhammadd	LiLianKotler	新見直己	仲座栄三
				5	有路隆一	横浜川崎地区京浜運河における水質の現状調査	有路隆一	田中陽二	諸星一信	松坂省一	鈴木高二朗	
				6	村上和仁	海浜公園池(汽水湖)における水の華と栄養塩負荷特性	村上和仁	石井俊夫	瀧和夫			
	13:35-15:17	第3会場	底質 金山進	1	秋元和實	音響および底質特性に基づく熊本市沖有明海の海域環境の解析	秋元和實	七山太	安間恵	滝川清		
				2	清田政幸	有明海の干潟における底泥の熱環境特性とモデル化に関する研究	清田政幸	森本剣太郎	矢北孝一	滝川清		
				3	藤原哲宏	ヘドロが堆積する河岸での浸透柱の敷設による水循環の形成	藤原哲宏	日比野忠史	吉岡一郎	田多一史		
				4	日高正康	鹿児島湾, 湾奥部の粒度組成の鉛直変化	日高正康	西隆一郎	東政能			
				5	小川大介	内湾域における底泥の栄養塩溶出および酸素消費に関する現地調査と室内実験	小川大介	村上和男	大宮将司	片倉徳男		
				6	市岡志保	東京湾奥部の浚渫窪地における硫化物量の簡易推定手法の提案	市岡志保	佐々木淳	吉本侑矢	松坂省一	有路隆一	諸星一信
	15:30-17:50			1								
				2								
				3								
				4								
				5								

「第33回 海洋開発シンポジウム」 講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/1 (火)	9:15-10:40	第4会場	波浪・流況観測 河合弘泰	1	押谷美由紀	東シナ海における水質・流況環境特性	伊藤靖	押谷美由紀	吉野真史	大谷靖郎		
				2	清水勝義	GPSブイ式波浪計を対象とした複合的な波向き計算手法の改良	清水勝義	橋本典明	岩崎峯夫	安立重昭	額田恭史	
				3	中島謙二郎	海洋短波レーダーによる有明海広域表層流況・波浪観測の高度化について	中島謙二郎	野村茂	宮石晶史	橋本典明	日向博文	峰本健正
				4	黒部和弘	HFLレーダーによる東京湾の表層流の測定結果と潮流および風との関連	黒部和弘	村上和男				
				5	渡辺一也	海洋短波レーダによる自己完結型の吹送流推定システムの提案	渡辺一也	富田孝史				
	10:50-12:32	第4会場	波の伝播、砕波、波の 遡上 川崎浩司	1	桜庭雅明	波の遡上に対するCADMAS-SURFの適用性の検証	桜庭雅明	中平順一	井上温人	有川太郎	榊山勉	和田匡央
				2	藤原隆一	線形理論を用いた不規則波信号作成における流速の補正方法	藤原隆一					
				3	金相昊	BEMとCADMAS-SURFの双方向結合による不規則波動場解析	金相昊	山城賢	吉田明德	上原功	山口洋	
				4	藤間功司	CADMAS-SURFで発生させた不規則波の伝播特性	藤原隆一	藤間功司	成毛辰徳	安井章雄	稲垣聡	和田匡央
				5	藤井俊明	磯浜海岸の前浜における地下水位が砕波に及ぼす影響に関する研究	李光浩	水谷法美	藤井俊明			
				6	李光浩	河口から流出した流れと波の相互作用に関する研究	李光浩	大堀文彦	水谷法美			
	13:35-15:17	第4会場	波浪推算、潮流・海流 柴木秀之	1	松浦邦明	高解像度波浪推算データベースとNOWPHAS沿岸波浪観測値を利用した 方向スペクトル客観解析値の推定	松浦邦明	橋本典明	河合弘泰	川口浩二	本橋昌志	松藤絵理子
				2	鈴山勝之	MM5の推算海上風に基づいた大阪湾における波浪推算精度向上の検討	佐々木暢彦	鈴山勝之	仲井圭二	峯村浩治		
				3	日野幹雄	駿河湾西岸における長期波浪の推算	山口正隆	日野幹雄	畑田佳男	大福学	野中浩一	
				4	山城徹	鹿児島湾への外洋水の流入に及ぼす大隅分枝流の影響について	山城徹	繁原俊弘	浅野敏之			
				5	上久保祐志	八代海の潮流観測を目的とした漂流ブイの開発	上久保祐志	入江博樹	藤野和徳	斉藤郁雄		
				6	臼井慧介	単一流管理論を用いた水流タービンの波浪影響に関する研究	関田欣治	鳥井正志	大久保寛	臼井慧介		
	15:30-17:50			1								
				2								
				3								
				4								
				5								

「第33回 海洋開発シンポジウム」 講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/1 (火)	9:15-10:40	第5会場	水産1 山本泰司	1	林浩志	衛生品質管理と水産資源の持続的利用に向けた漁港整備に関する研究	横山純	吉水守	長野章	浅川典敬	林浩志	
				2	隅江純也	水産基盤整備等によるCO2排出削減シナリオとその効果に関する研究	浅川典敬	古屋温美	黒澤馨	上川浩幸	隅江純也	長野章
				3	横山純	漁港等の水産基盤の重点化整備手法とその評価に関する研究	横山純	中泉昌光	古屋温美	長野章	後藤卓治	横山真吾
				4	中泉昌光	北海道の産地漁港における品質衛生管理の効果分析について	中泉昌光	古屋温美	廣部俊夫	横山純	黒澤馨	長野章
				5	古屋温美	水産資源の維持・増大における漁港水域の利用について(北海道を事例に)	古屋温美	浅川典敬	中泉昌光	廣部俊夫	岡島大二	長野章
	10:50-12:32	第5会場	水産2 瀬戸雅文	1	黒澤馨	水産業・漁村の持つ多面的機能と都市漁村交流の評価に関する研究	黒澤馨	古屋温美	川村竜也	中泉昌光	斎藤啓介	長野章
				2	菅野勇紀	漁業・漁村情報化による交流アクセス数動態に関する研究	菅野勇紀	古屋温美	浅川敬典	山本浩介	中泉昌光	長野章
				3	森田聡一郎	漁港情報高度化によるビジネスモデル構築に関する研究	横山純	菅野勇紀	古屋温美	森田聡一郎	中泉昌光	長野章
				4	長野章	トレーサビリティシステムによる水産物の価格向上と付加漁港機能に関する研究	長野章	菅野勇紀	古屋温美	馬場陽平	中泉昌光	浅川敬典
				5	渥美洋一	ヒアリング調査に基づく漁港防風雪施設の作業環境改善効果と作業効率向上効果の検証	渥美洋一	木岡信治	山本康司	増田亮	廣部俊夫	
				6								
	13:35-15:17	第5会場	海岸・海域の整備・管理など 重松孝昌	1	松原雄平	CVMおよびTCMIによる海岸整備事業の評価	松原雄平	森川数美	常保雅章	市村康	小泉知義	
				2	GuofangZhai	沿岸域管理における住民の選好に関する研究	Guofang Zhai	鈴木武				
				3	伊藤政博	富士海岸における漂着ゴミの打ち上げ高	伊藤政博					
				4	鈴木覚	漂流・漂着ゴミの処理・処分の費用分析に関する研究	鈴木覚	磯部雅彦	吉田儀弘	福田賢吾	藤田伸也	斉藤正幸
				5	濱田龍寿	海域発生藻類の処理について	濱田龍寿	遠藤茂勝	落合実	小川元		
				6								
	15:30-17:50			1								
				2								
				3								
				4								
				5								

「第33回 海洋開発シンポジウム」 講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/2 (水)	8:30-9:55	第1会場	津波3 加藤史訓	1	秋田善弘	茨城沿岸における津波浸水想定区域調査	松浦健郎	竹内仁	中村茂	秋田善弘		
				2	杉本高志	新潟県中越沖地震における津波に関する避難状況などの聞き取り調査	犬飼直之	PujirahajoAlwafi	杉本高志	細山田得三		
				3	高橋重雄	避難途中に津波によって溺れる危険性の検討	高橋重雄	酒井洋一	森屋陽一	内山一郎	遠藤仁彦	有川太郎
				4	富田孝史	津波被害のイメージ力を向上させる津波動的ハザードマップ	富田孝史	本多和彦				
				5	丸山修治	港湾における津波漂流物対策の取り組み～釧路港における整備事例～	丸山修治	繁本護	根本任宏	佐々木洋介	本間明宏	松下圭吾
	10:05-11:47	第1会場	地震・耐震1 秋山義信	1	渡部昌治	新港湾基準に準拠した大水深耐震強化岸壁の性能設計	諸星一信	渡部昌治	清宮理	宮田正史	北澤壯介	伊庭智生
				2	築地健太郎	自立矢板式係船岸のレベル1地震動に対する照査用震度	築地健太郎	長尾毅				
				3	田川辰也	二重矢板式岸壁のレベル1地震動に対する照査用震度	長尾毅	田川辰也	原田典佳			
				4	宮下健一朗	応答加速度スペクトル形状を考慮した直杭式栈橋の断面設定最適化に関する研究	長尾毅	宮下健一朗				
				5	長尾毅	直杭式栈橋の信頼性指標の応答曲面法等による評価に関する研究	長尾毅	藤森修吾	築地健太郎			
				6	諸星一信	大型セル式岸壁の地震時の挙動に関する数値解析	諸星一信	小濱英司	渡部昌治	清宮理	山本修司	佐藤成
	12:45-14:27	第1会場	地震・耐震2 川上哲太郎	1	尾崎竜三	岸壁の地震時の変形と被害の相関に関する統計的分析	長尾毅	尾崎竜三				
				2	小濱英司	岸壁挙動への長周期・長継続時間地震動の影響に関する模型実験および解析	菅野高弘	小濱英司	塩崎禎郎	宮田正史	野口孝俊	
				3	笠間清伸	固化処理工法を用いたケーソン式岸壁の動的変形抑制に関する振動台実験	笠間清伸	善功企	陳光斉			
				4	北浦直子	橋梁耐震補強における鋼製函体を用いた気中補修工法の採用による環境影響低減の試み	久米英輝	田中功	北浦直子			
				5	春日井康夫	海上空港・臨海部埋立空港の耐震対策戦略及び液状化現象に起因する施設の機能障害に関する検討	春日井康夫	牛嶋龍一郎	水上純一	麻山健太郎	中澤博志	菅野高弘
				6	日下理	浅海域浮体式人工地盤における剛性と鉛直地震応答の関係	日下理	上田茂	池末俊一	大輝聡		
	14:40-16:05	第1会場	液状化 半沢稔	1	牛嶋龍一郎	臨海部埋立空港における地盤の液状化に伴う滑走路変状に関する実験的検討	牛嶋龍一郎	春日井康夫	水上純一	中谷行男	中澤博志	菅野高弘
				2	前田幸男	発破を用いた人工液状化実験	前田幸男	永尾浩一	牛嶋龍一郎	春日井康夫	菅野高弘	中澤博志
				3	永尾浩一	マイクロバブル水を利用した不飽和化による液状化対策工法に関する実大規模液状化実験	永尾浩一	末政直晃	畔上洋一	中澤博志	神宮司元治	岡庭一憲
				4	金田一広	波浪作用下における防波堤基礎地盤挙動に関する水～土連成計算	金田一広	山崎浩之	高稲敏浩			
				5	富裕一郎	相対密度に着目した防波堤周辺地盤の波浪による液状化に関する水路模型実験	富裕一郎	善功企	陳光斉	笠間清信	梁順普	
	16:15-17:57	第1会場	防災・安全 安田誠宏	1	神野有生	熊野灘沿岸におけるダウンカレント発生機構解明のための現地観測	神野有生	鯉淵幸生	西隆一郎	鈴木覚	神田広信	磯部雅彦
				2	村上啓介	利用者の属性分布が異なる海水浴場における津波防災意識について	村上啓介	岡崎陽介				
				3	青木伸一	海岸の安全利用からみた静穏時離岸流の現地調査 ―研究者、実務者と海岸利用者との連携の試み―	青木伸一	上野成三	西隆一郎	小峯力	石川仁憲	堀口敬洋
				4	風間隆宏	海水浴場における安全管理システム構築に関する基礎的研究	風間隆宏	小峯力	稲垣裕美	中塚健太郎	川地政夫	
				5	泉宮尊司	新潟県中越沖地震による海岸港湾施設の被害および海底古木による漁業被害の現地調査	泉宮尊司	石橋邦彦				
				6								

「第33回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/2 (水)	8:30-9:55	第2会場	長周期波 永井紀彦	1	春尾和人	那覇港静穏度対策で用いる波浪変形計算法の現地観測による検証	津田修一	知念正吉	内間和秀	春尾和人	平山克也	平石哲也
				2	大島香織	導水板を用いた長周期波対策構造物の平面波浪場における水理特性について	大島香織	森屋陽一	水流正人	杉田繁樹	平石哲也	
				3	藤井秀和	長周期波及びうねりに対する船体動揺防止に係る技術検討調査について	宮田亮	佐々木暢彦	藤井秀和	岡良	二宮敦	
				4	仲井圭二	長周期波の周波数成分別特性の違い(東日本沿岸域)	仲井圭二	橋本典明				
				5	太田一行	ブシネスクモデルによる港湾内波浪場(長周期波)の再現性に関する基礎的検討	西井康浩	吉田明德	太田一行	山城賢	加嶋武志	
	10:05-11:47	第2会場	台風・高潮 荒木進歩	1	横田雅紀	台風接近に伴う沖合流れの発生に関する検討	横田雅紀	安部雄太郎	山城賢	橋本典明	永井紀彦	
				2	石川仁憲	海岸保全とサーフィン利用の観点からみた台風9号による湘南海岸への影響	石川仁憲	宇多高明	青島元次	吉岡敦	三波俊郎	
				3	中平順一	台風時の高潮・波浪・打上げ・越波リアルタイム予測システムの運用に関する研究	中平順一	間瀬肇				
				4	鈴木武	高潮浸水シミュレーションによる三大湾奥部の浸水被害の感度解析	鈴木武					
				5	柴木秀之	越流と越波を考慮した高潮浸水の数値計算	柴木秀之	鈴山勝之	江崎竜夫			
				6	加藤史訓	2007年サイクロン「シドル」によるバングラデシュの高潮災害	加藤史訓	田中茂信	吉田大			
	12:45-14:27	第2会場	信頼性・構造物 村上啓介	1	森屋陽一	滑動量を考慮したケーソン式防波堤の目標安全性水準について	吉永宙司	大下善幸	森屋陽一	国栖広志	宮脇周作	長尾毅
				2	細沼宏之	不規則波の入射に伴うケーソン防波堤連結目地内での流体共振特性	細沼宏之	斎藤武久	藤井誠	石田啓		
				3	野村直道	もたれ式護岸の安定性に関する一検討	松永康司	野村直道	鬼童孝	水谷享二	荒木達也	西井康浩
				4	森川嘉之	控え工増設による既存矢板壁の補強効果に関する模型実験	森川嘉之	菊池喜昭				
				5	浅野隆司	ジャケット式栈橋のレベル1信頼性設計法	浅野隆司	中村直志	長尾毅	渡部昌治	石原慎太郎	
				6	中村直志	ジャケット式栈橋が保有する部材別の信頼性指標の評価	中村直志	浅野隆司	長尾毅	諸星一信	石原慎太郎	
	14:40-16:05	第2会場	構造物 齋藤武久	1	福山貴子	後退型パラベットを有する護岸に作用する衝撃碎波力の特性	福山貴子	池谷毅	稲垣聡	星秀樹	室田哲平	佐藤宏幸
				2	西村大司	後壁を有する消波ブロック被覆上部斜面堤の伝達波特性について	西村大司	堀井義一	河合尚男	森川高德	奥田純生	
				3	安田誠宏	新しい消波ブロックの安定数算定実験および波形勾配と碎波の効果に関する一考察	安田誠宏	間瀬肇	小西秀誉	松下紘資	徳永誠之	
				4	西畑剛	波力低減型海域制御構造物の開発	西畑剛	安野浩一朗	下村直己	山本敦	羽田宏	関本恒浩
				5	Miguel Esteban	COMPUTATIONAL ESTIMATION OF CAISSON SLIDING AND TILTING OF SUSAMI WEST BREAKWATER DUE TO TYPHOON TOKAGE	Miguel Esteban	Tomoya Shibayama				
	16:15-17:57	第2会場	維持管理 宮川昌宏	1	浅井正	予防保全の概念を導入した港湾施設の維持管理の進め方に関する事例解析	浅井正	渡邊寛	宮地陽輔	鈴木徹	富田幸晴	岩波光保
				2	岩崎和弘	予防保全型の維持管理による港湾施設のライフサイクルコスト削減効果に関する解析事例	浅井正	岩崎和弘	宮地陽輔	玉石宗生	岩波光保	
				3	田中友博	暴露サンプルを用いた防食塗膜下の劣化部検知手法の開発	田中友博	川上哲太郎				
				4	保坂三美	海岸保全施設の維持管理における変状要因に応じた対策工法の選定手法について	三上信雄	保坂三美	水野敏雄	藤田孝康	笠井哲郎	米原寛之
				5	吉田吉治	海岸堤防の老朽化に伴いパラベットに発生するひび割れ特性に関する現地調査	吉田吉治	加藤祐也	岩田好一朗			
				6	大江吉仁	徳島飛行場拡張事業に伴う沈下予測解析の中間とりまとめ	芳我耕治	山本幹夫	田辺勇人	大江吉仁		

「第33回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/2 (水)	8:30-9:55	第3会場	評価・モニタリング 佐々木淳	1	畠山敦志	山口県瀬戸内海側における浅場造成適地の評価方法の検討	西田芳浩	小林健二	城山顕伸	首藤啓	畠山敦志	斉藤政幸
				2	工藤圭太	内湾域環境における連続モニタリング手法の効率化に関する基礎的研究	工藤圭太	古川恵太	岡田知也			
				3	田井明	有明海における平均海面および満干潮位の長期変動について	田井明	齋田倫範	矢野真一郎	小松利光		
				4	山口知之	浚渫土を利用した人工なぎさ線地盤の内部構造動態モニタリング	山口知之	三枝弘幸	増田龍哉	森本剣太郎	五明美智男	滝川清
				5	上田佳奈	海上工事で発生する振動が周辺海域の底生生物におよぼす影響	上田佳奈	山下徹	中瀬浩太			
	10:05-11:47	第3会場	干潟 古川恵太	1	森田将任	有明海沿岸干潟域における生物生息環境特性	森田将任	増田龍哉	森本剣太郎	倉原義之介	五明美智男	滝川清
				2	丸山繁	有明海の再生に向けた人工巣穴による底質及び生物生息環境改善効果	丸山繁	滝川清	増田達哉	森本剣太郎		
				3	増田龍哉	熊本港に造成された「なぎさ線」における生物生息環境の空間分布特性	増田龍哉	滝川清	森本剣太郎	畑田紀和	新井雅士	
				4	黒木淳博	海岸堤防前面における地形変動と生物生息の予測に関する一考察	黒木淳博	森本剣太郎	増田龍哉	滝川清		
				5	原喜則	曽根干潟におけるカブトガニ幼生と底質特性に関する一考察	原喜則	小島治幸	?曙光	伊藤陽	西岡晃	高比良光治
				6	石井健一	谷津干潟における外部負荷の検討	矢内栄二	石井健一	小野寺一剛			
	12:45-14:27	第3会場	保全・再生 武田将英	1	前野詩朗	百間川の築造と河口排水樋門の役割	前野詩朗					
				2	内田哲理	備讃瀬戸の環境修復技術に関する研究	益留徳郎	明瀬一行	内田哲理	栗木秀治	篠崎孝	上田親祐
				3	前野仁	東備地区広域漁場整備事業における順応的管理手法を導入したアマモ場再生の実践	鳥井正也	山田勝美	佐伯信哉	前野仁	平原渉	
				4	今村均	自然再生・利用・防災機能の向上のための都市型干潟・磯場の整備計画	諸星一信	鈴木信昭	今村均	古川恵太	亀山豊	木村尚
				5	中瀬浩太	都市内湾域に再生された浅場・干潟の環境モニタリング	中瀬浩太	金山進	木村賢史	山本英司		
				6	早川修	市民協働による生き物の棲み処づくりの実践とその成果	早川修	古川恵太	川村信一	井上尚子	瀬藤一代	古川三規子
	14:40-16:05	第3会場	藻場・磯場 中瀬浩太	1	北原繁志	人工動揺基質を用いた磯焼け海域における藻場造成に関する研究	北原繁志	今林弘	岩成正勝			
				2	伊藤吉孝	溝付消波ブロックによる海洋生物創出への試み	矢田良治	山下仁	伊藤吉孝	潮見幸司		
				3	藤澤真也	かぶせ網を利用した藻場における小型魚介類の保護育成機能の評価手法の開発	藤澤真也	片山貴之	藤原宗弘	香川哲	伊藤靖	柿元皓
				4	三浦浩	イセエビの生息や増殖に資する漁港整備に関する考察	横山純	伊藤靖	三浦浩	深瀬一之		
				5	東将司	東京湾三番瀬におけるカキ礁生態系の環境機能評価	東将司	佐々木淳				
	16:15-17:57	第3会場	アマモ・サンゴ礁 五明美智男	1	瀬戸雅文	アマモ種子の鉄コーティングによる着生・生長促進技術の開発	瀬戸雅文	竹内登世子				
				2	三宅崇智	サンゴ増殖礁の開発を目的としたタカセガイ中間育成礁による検証実験	安藤亘	石岡昇	岩村俊平	三宅崇智	宮地健司	
				3	田中亮三	サンゴ群集海域の環境修復に向けた海底堆積土砂の現位置分級装置の開発	田中亮三	山内一彦	高崎啓太	天間浩之		
				4	大中晋	インドネシアにおける大規模サンゴ移植の実施	大中晋	遠藤秀文	西平守孝	吉井一郎		
				5	前幸地紀和	「沖縄の港湾におけるサンゴ礁調査の手引き」を用いたサンゴ礁と共生する港湾整備への取り組み	前幸地紀和	仰木芽久美	池田義紀	小島栄	山本秀一	岩村俊平
				6								

「第33回 海洋開発シンポジウム」 講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/2 (水)	8:30-9:55	第4会場	波及び波力 藤原隆一	1	野中浩一	海岸工学に係わる諸関係式に対する陽形式近似式の開発	山口正隆	野中浩一				
				2	金美錦	VOF法とDEM法による捨石構造物変形予測モデルとその適用性に関する研究	金美錦	黒岩正光	松原雄平	村中亮太		
				3	琴浦毅	傾斜堤上部工波力算定における抵抗力計算手法について	琴浦毅	佐藤弘	藤井直樹	小竹康夫	森屋陽一	
				4	渡辺元	リーフ上に架設された橋梁に作用する波力特性に関する検討	渡辺元	木村克俊	山本泰司	名越隆雄	清水敏明	
				5	仲座栄三	現地用小型自記式波圧計の開発およびそのリーフ上の波圧測定への適用	仲座栄三	大田明	川上和博	兼次孝彰	武内鉄平	竹内理佳
	10:05-11:47	第4会場	越波 榊山勉	1	合田良実	CLASHデータベースに基づく統一的越波流量推定式の提案	合田良実					
				2	宮国敏秋	リーフ上の護岸越波に関する研究	宮国敏秋	又吉昭太	仲座栄三	宇座俊吉		
				3	菊雅美	リーフ地形における直立護岸を対象とした数値波動水路による波浪・越波計算とその精度検証	川崎浩司	菊雅美	笹田泰雄			
				4	長谷川巖	規則波・不規則波作用下における直立堤の越波伝達波に対する数値波動水路の適用性	長谷川巖	稲垣茂樹	川崎浩司			
				5	有光剛	数値波動水路を用いた越波排水路を有する低天端護岸の不規則波越波計算とその有用性	有光剛	安岡恒人	川崎浩司			
				6	川崎浩司	越波対策護岸の実務耐波設計を目指した平面・断面2次元モデルの有効活用の試み	川崎浩司	菊雅美	大久保陽介			
	12:45-14:27	第4会場	浮体・船舶 中村孝幸	1	久保純一	GPSを利用した係留小型船の動揺観測について	久保純一	渥美洋一	西村裕毅			
				2	関田欣治	深く埋設されたアンカー用係留ラインの海底地盤による張力や形状に及ぼす影響	関田欣治	北勝利	大久保寛			
				3	星崎心吾	係留索配置形状が完全没水型係留浮体の三次元動揺特性に及ぼす影響	佐藤太裕	星崎心吾	蟹江俊仁	三上隆		
				4	笹健児	荒天時における沿岸域での海難事故から見た船体強度に関する基礎的研究	笹健児	AtilaIncecik	永井紀彦	水井真治		
				5	白石悟	沿岸波浪の連続観測データを用いた港内係留船舶の荷役稼働率の評価と考察	白石悟	永井紀彦	李在炯			
				6	増田光弘	MPS法による船舶の岸壁への乗り揚げり挙動に関する研究	増田光弘	増田光一	居駒知樹	鈴木雄太	大塚文和	
	14:40-16:05	第4会場	氷および油 大塚夏彦	1	木岡信治	流水群と防水施設の相互作用に関する水理模型実験	木岡信治	蒔田俊輔	山本泰司	森昌也	竹内貴弘	
				2	竹内貴弘	海水の一軸圧縮強度と荷重ピーク値の確率分布について	竹内貴弘	木岡信治	寺島貴志	河合孝治	赤川敏	
				3	嶋崎賢太	パイプライン断面を有する海洋パイプラインの曲げ特性に対するコアの力学的役割について	嶋崎賢太	佐藤太裕	蟹江俊仁	三上隆		
				4	藤田勇	水噴射エダクタを用いた流出油回収装置の研究開発	藤田勇	吉江宗生	竹崎健二	松永康司	高畑利信	野村宗臣
				5	吉江宗生	浮流重油自動追従ブイの実海域試験	吉江宗生	藤田勇	竹崎健二	加藤直三	千賀英敬	奥山悦郎
	16:15-17:57	第4会場	濁り・SS 矢内栄二	1	作野裕司	衛星「だいち」データによる中海本庄水域の濁度分布特性評価	作野裕司					
				2	白木喜章	岡山県水島港周辺海域における流況・SS分布予測モデルの開発	白木喜章	高尾敏幸	柴木秀之	山下義昭	田中文裕	
				3	高尾敏幸	瀬戸内海水島港周辺海域における懸濁粒子(SS)の巻き上げ・沈降特性の解析	高尾敏幸	白木喜章	柴木秀之	山下義昭	田中文裕	
				4	山本浩一	有明海湾奥部における懸濁物質濃度変動特性に関する研究	山本浩一	速水祐一	笠置尚史	濱田孝治	吉野健児	山田文彦
				5	津田宗男	環境対応型密閉グラブバケットによる浚渫工事の濁りの発生量調査	小島幸康	永江啓師	山口知之	阪口隆史	松田信彦	津田宗男
				6	大鷗理照	河川からの土砂の大量流出が河口地先水域の生物へ及ぼす影響	大鷗理照	鈴木良平	吉河秀郎	長濱祐美	根元謙次	木村賢史

「第33回 海洋開発シンポジウム」 講演プログラム

Ver. 2008/05/24

日	時間	会場	セッション名 座長	順番	発表者	論文名	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6
7/2 (水)	8:30-9:55	第5会場	漂砂1 小林昭男	1	吉岡敦	湘南海岸における飛砂量の検討	宇多高明	青島元次	吉岡敦	三波俊郎	石川仁憲	
				2	MariodeLeon	海浜底質の粒度特性と透水係数について	MariodeLeon	西隆一郎	北村良介			
				3	辻本剛三	砂粒子画像を用いた底質粒径の計測法の妥当性に関する研究	辻本剛三	山田文彦	柿木哲哉			
				4	高江俊之	砕波帯周辺での浮遊砂の濃度分布に関する研究	鷲見浩一	高江俊之				
				5	水谷法美	バウスラスターによる岸壁前面の局所洗掘と袋型被覆材による対策に関する研究	水谷法美	篠田陽介	小山裕文			
	10:05-11:47	第5会場	漂砂2 西隆一郎	1	小宮山佳世	ALOSデータを利用した汀線変化状況解析システムの開発	見上敏文	小宮山佳世	小玉篤	西河琢	渡邊敏人	
				2	泉正寿	浮遊砂の移流拡散を考慮した海岸構造物周辺の地形変化予測に関する研究	泉正寿	泉宮尊司				
				3	山田浩次	前浜勾配と汀線の短期変動の予測モデル	福濱方哉	宇多高明	山田浩次	芹沢真澄	石川仁憲	
				4	澁谷容子	移流拡散による土砂投入を考慮した等深線変化予測モデルに関する研究	澁谷容子	黒岩正光	松原雄平			
				5	野志保仁	Coral reef における砂浜発達モデル化	小林昭男	宇多高明	野志保仁	芹沢真澄		
				6								
	12:45-14:27	第5会場	漂砂3 諏訪義雄	1	宮崎由成	人工海浜における養浜砂の安定性評価	田中博通	宮崎由成	橋本武典	一願稔	亀田満	兼藤剛
				2	芹沢真澄	静岡海岸におけるsand bodyの移動促進策の検討	宇多高明	西谷誠	芹沢真澄	三波俊郎	石川仁憲	
				3	古池鋼	河口デルタ海岸線における侵食域の圧縮現象	古池鋼	宇多高明	芹沢真澄	三波俊郎	石川仁憲	
				4	渡辺剛士	海蝕崖の崩落土砂の漂砂系への供給メカニズム	渡辺剛士	小林昭男	宇多高明	星上幸良	野志保仁	清水達也
				5	富田沙希	静岡県馬込川河口域における非対称な流況場と堆砂特性	田島芳満	富田沙希	佐藤慎司			
				6								
	14:40-16:05	第5会場	漂砂4 黒岩正光	1	若江直人	中田島砂丘の短期的・長期的地形変化に関する研究	若江直人	Junaidi	清水翔一郎	片岡三枝子	青木伸一	
				2	宇多高明	西湘バイパスの被災原因の検討	宇多高明	今井雄二	三波俊郎	石川仁憲	古池鋼	芹沢真澄
				3	大木康弘	茨城県下桜井海岸での異常な斜め入射波による急激な侵食	宇多高明	大木康弘	住谷迪夫			
				4	原崎恵太郎	備讃瀬戸(イノサキノツガイ)周辺の地形変化に及ぼす浚渫の影響について	斉藤嘉造	清家清	高橋吉弘	栗山善昭	原崎恵太郎	宇野喜之
				5	本田隆英	沈埋トンネル施工時のトレンチ埋戻り特性に関する検討	本田隆英	伊藤一教	織田幸伸	上野成三		
	16:15-17:57	第5会場	漂砂5 田島芳満	1	宮原志帆	京都府後ヶ浜海岸の侵食実態	宇多高明	宮原志帆	古池鋼	芹沢真澄	星上幸良	沖田勝俊
				2	星上幸良	南九十九里浜の侵食と堆積の実態	宇多高明	三波俊郎	古池鋼	星上幸良	長山英樹	
				3	長山英樹	茨城県成沢・多賀・河原子海岸の侵食実態	宇多高明	三波俊郎	長山英樹	住谷迪夫	熊田貴之	
				4	岩瀬光平	人為的要因による北下浦海岸の侵食と三浦海岸の堆積	岩瀬光平	小林昭男	宇多高明	石川仁憲	野志保仁	清水達也
				5	河合恭平	大規模砂浜を有する広域海岸の土砂管理	山本吉道	河合恭平	高野哲男			
				6								